

ビワマスの母川回帰性確認

田中秀具

◆背景・目的

ビワマスの増殖・放流方法の検討の一項目として母川回帰性を確認した。

◆成果の内容・特徴

- ・滋賀県醒井養鱒場と滋賀県漁業協同組合連合会(以下、県漁連)高島事業所という異なる2ヶ所(図1)で生産された、ほぼ同じ大きさ(平均体重約2.9g)の種苗が、2001年3月にそれぞれ異なる標識(鰭切除)を施して知内川へ放流された(表1。放流は滋賀県水産課による。)。水産試験場では、その追跡調査として2003年秋と2004年秋に、県漁連の実施する増殖事業の為の親魚捕獲・採卵作業に帯同し、親魚調査を実施し、標識魚の確認を行った。
- ・今年度、その結果を取りまとめたところ、表2に示すように、どちらの標識魚も放流河川である知内川およびその近辺でのみ採捕された。このことから、ビワマスの母川回帰性が確認された。
- ・また、体重3g程度(あるいは未満)の種苗は、育成された所ではなく、放流された所を母川と認識することがわかった。

◆成果の活用・留意点

- ・母川回帰性確認については、現在の県漁連の増殖事業における放流サイズが、県漁連の放流方式(主要河川への分散放流)に対して意義あるサイズであることが確認できた。

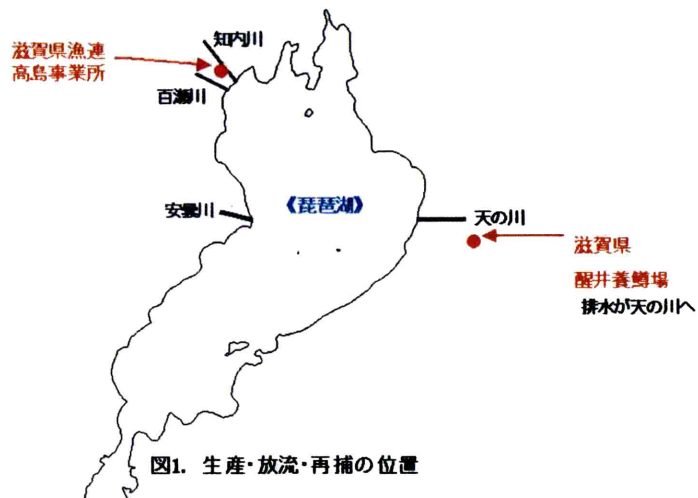


図1. 生産・放流・再捕の位置

表1. 標識放流の内容(2001年)

標識(鰭切部位)	種苗生産地	放流尾数	放流場所	放流日	平均体重(g)
脂鰭+右腹鰭	醒井養鱒場	25,000	知内川	3月21日	2.97
脂鰭+左腹鰭	高島事業所	25,000	知内川	3月26日~3月28日	2.89

表2. 親魚調査河川と調査尾数(2003年秋・2004年秋合計)

調査場所	調査尾数	脂鰭+左腹鰭	脂鰭+右腹鰭	脂鰭,左右不明	標識魚計	漁法
知内川	1359	50	34	21	105	定置網+投網
百瀬川+知内川	14	1	0	2	3	投網
知内川付近計	1373	51	34	23	108	
天野川	43	0	0	0	0	投網
安曇川	80	0	0	0	0	ヤナ
合計	1496	51	34	23	108	